



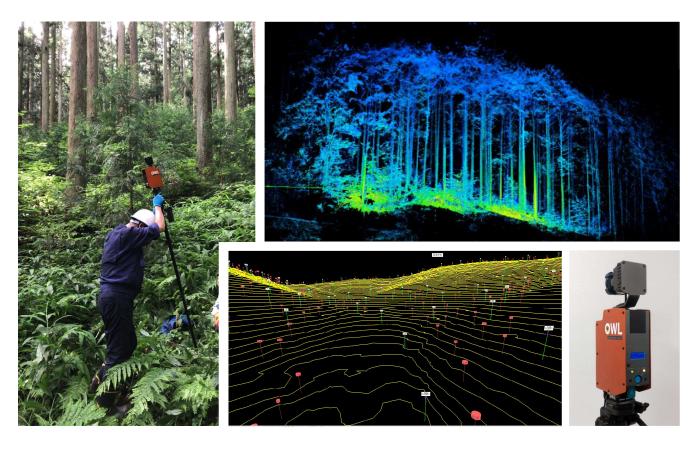


## 森林3次元計測システム アウル

# **OVL**®

### 森林管理施業システムをサポートする地上レーザー計測の実力

ボタンひとつ押せば見えてくる森林の未来





森林 3 次元計測システム https://www.owl-sys.com



### これからの森林計測

森林3次元計測システムOWLは、 レーザスキャナーにより空間を3 次元データとして取得します。 得られたデータは専用ソフト

OWL Managerによって解析を し樹高や胸高直径、材積の算出は もちろん、それらの集計処理を行 うことができます。

また位置図や地面データの取得、 シェープファイル出力などOWL による森林調査はこれまでの森林 調査を超えた利用が可能です。



### 地上LiDAR - OWL

空間情報を取得するレーザー計測 (LiDAR)には、航空機やドローンなどによる上空から計測をする 航空機LiDARと、地上から計測を する地上LiDARがありますが、航 空機LiDARでは直接に幹を計測す ることができないため胸高直径を 求めることができません。

森林調査で求められる胸高直径を 確実に計測するためには、地上 LiDARによる計測が必要です。

### 森林3次元計測システム アウル

# OWL

森林管理施業システムをサポートする地上レーザー計測の実力

ボタンひとつ押せば見えてくる森林の未来

### すぐに使える

OWLは3.7kgと軽量。三脚で水平出しをするなどの手間がなくとても簡便です。足場の悪い林地でも設置しやすい一脚式。もちろん装置のセットアップも簡単です。

スキャンはボタン操作ひとつだけ。1回の スキャン時間はわずか45秒です。これを 繰り返して林内を計測します。







### すぐに解析

OWLで得られた空間データはノートパソコンで簡単に結合・解析ができます。20m×20mの標準地調査であれば10地点程度のスキャンで済み、結合・解析の時間は数分程度です。このため、計測結果を現地に居ながらにしてすぐに確認することができます。



森林3次元計測システム https://www.owl-sys.com



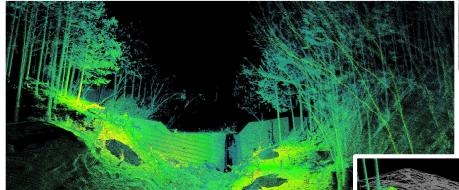
## **OWLConstructor**

### 治山支援ソフト

OWLの簡単に計測ができる特徴は、治山分野への利用にも生かすことができます。

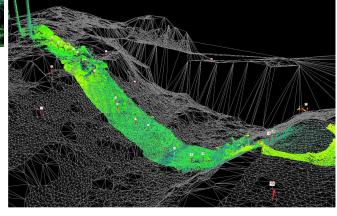
OWLで得られた空間データを使用して、設計や施工のアシストを行うことができます。

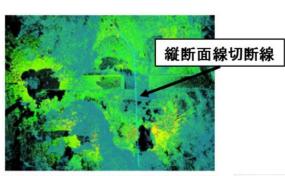


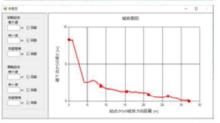


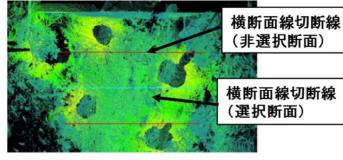
OWLを使用すれば施工の支障になる林木の位置や本数を確認することも容易です。

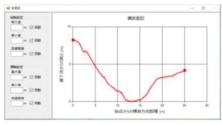
OWLで計測したデータを用いて縦断面図・横断面図を作成しDXFファイルに出力することも可能です。

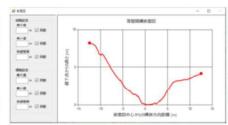














### 造園、緑化分野への利用

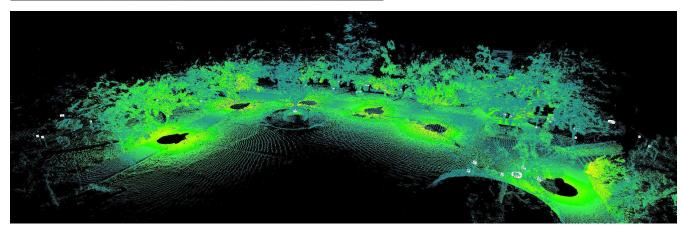
OWLの簡単に計測ができる特徴は、造園や緑化分野への利用にも生かすことができます。

OWLで得られた情報を活用し、 樹木管理や倒木判定など、様々 な利用ができます。

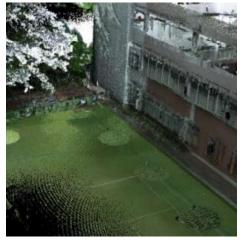




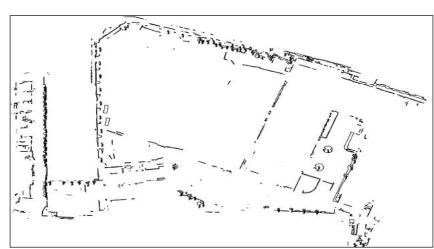
OWLで得られた3次元データの距離 や面積、体積を利用しお客様のニー ズに合わせた機能を実装した専用ソ フトウェアを開発することも可能で す。



#### DXF出力プラグインの使用例



株式会社アドイン研究所 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル8F TEL:03-3288-7835 https://www.adin.co.jp



森林 3 次元計測システム https://www.owl-sys.com

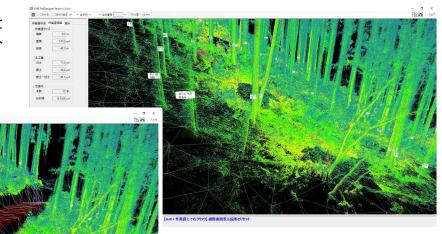


# **OWLTrailDesigner**

### 作業路作設支援ソフト

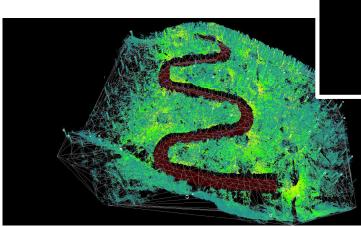
OWLで計測し解析したデータを使用して作業路の作設をサポートします。

表示 S 作業更素示

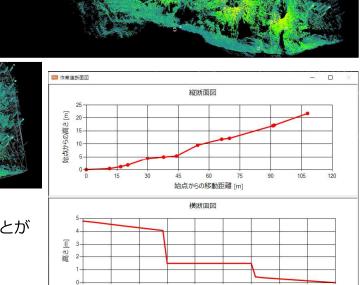


作業路は簡単な操作で設定することができ、そのまま3次元の状態で確認を行うことができます。

土工量や延長、面積の算出はもちろん、 支障木の本数や位置も把握することがで きます。さらに、縦断面図/横断面図も 出力可能です。



平面図や支障木リストはPDFへ出力することができます。



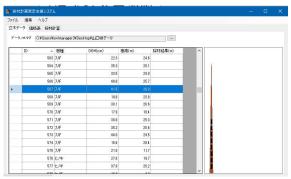
横断方向の距離 [m]



# **OWLProcessor**

### 採材計画策定支援ソフト

OWLで計測・解析した立木データ(胸高直径・樹高・形状)と丸太市場価格を基に、 立木の状態で丸太出材量と価格(収入)予測をすることで、資産の見える化・施業収支 計算に利用できます。



立木データ+形状データ



市場価格設定



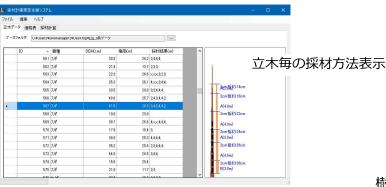
+



条件の入力









10.26 4101201 22.12 ¥204,831 +45,811 ¥566,295 19936 ¥145,295 125.16 \*5.767.975 84.07 4780000 樹種・末口径毎の採材結果表示 1749 \*150,134 #1E884.137 120.89

BHOLDC

FOR

\*02

株式会社アドイン研究所

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル8F TEL:03-3288-7835 https://www.adin.co.jp

森林3次元計測システム https://www.owl-sys.com



¥100.721

+1,000,040

+3,007,942

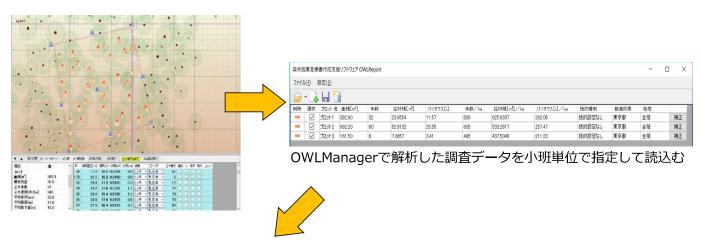
15.10

42010

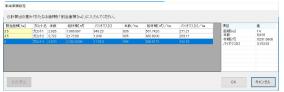
# **OWLReport**

### 施業収支計画支援ソフト

OWLで計測・解析した立木データを読込み、施業収支計画までを一貫して行うことができます。 小班の複数プロットの林分調査データをその面積に按分して集計することも可能です。



#### 複数プロット集計機能



複数プロットの面積按分による集計



#### 補正機能



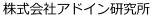
#### 計画書作成



係数などの入力値に応じて金額や合計 を自動的に計算します

#### PDF出力





森林3次元計測システム https://www.owl-sys.com





# PlotSurveyRepot Plugin

## 標準地調査レポートプラグイン

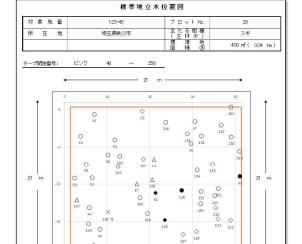
OWLManager上で設定した調査地範囲を標準地調査の範囲として扱い、標準地調査レポートとして自動でExcelファイルに出力します。

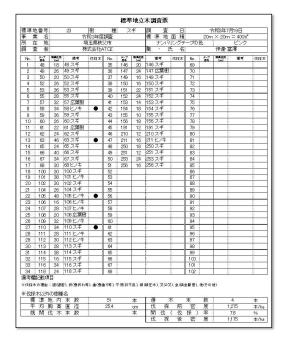


調査地範囲を設定し プラグインを呼び出し



必要な情報を設定





位置図と調査票をExcelファイルに出力



凡例: ○ スギ ◇ ヒノキ △ 雑木・その他 × 枯木 -- 閉間伐木